

平成 24 年 度 決 算 に 係 る

定 期 監 査
決 算 審 査 調 書

平成 25 年 8 月

総務部名古屋代表部

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1頁
3	組織及び業務調べ	1頁
4	職員の定員、現員調べ	1頁
5	役付職員の調べ	1頁
6	主な事業に関する調べ	2頁
7	決算調書（総括表）	6頁
8	事業別実施状況調べ	7頁
9	予備費の充用調べ	7頁
10	繰越関係調べ	7頁
	(1) 継続費通次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	7頁
12	収入事務処理状況調べ	7頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	8頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	8頁
15	税外収入不納欠損額調べ	8頁
16	債務負担行為の状況調べ	8頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	9頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	12頁
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	12頁
19	財産に関する調べ	12頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	14頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	

21	借受不動産明細調べ	14 頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	14 頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	14 頁
24	寄附物件の受納状況調べ	14 頁
25	備品の処分状況調べ	14 頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	14 頁
27	貸付金等状況調べ	14 頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
28	企業誘致の状況	15 頁
	(1) 企業誘致の条件、目標等	
	(2) 企業訪問	
	(3) 企業の要望、課題等	
	(4) その他	
29	県内物産の展示、宣伝、紹介の状況	16 頁
30	観光宣伝の状況	17 頁
31	県外本部・代表部庁舎に入居している団体等の調べ	17 頁
○意見、要望等		18 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

- (1) 指摘事項 該当なし
- (2) 監査意見 該当なし
- (3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況 該当なし

3 組織及び業務調べ

課 名	係（担当）名	課 の 主 な 所 掌 事 務
名古屋代表部		<ul style="list-style-type: none"> ・ 県行政に必要な情報の収集及び資料の調査に関すること。 ・ 中京地域の商況（農産物市場の状況等を除く。）等の調査及び情報連絡に関すること。 ・ 県内物産に関する宣伝及び紹介に関すること。 ・ 観光の宣伝に関すること。 ・ 中京地域等の企業の誘致に関すること。 ・ 県内産業の振興に係る情報収集及び連絡調整に関すること。 ・ 県内への定住促進等に関すること。

4 職員の定員、現員調べ

（平成25年4月1日現在）

種 別 区 分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
	当該年度	24.4.1現在	当該年度	24.4.1現在	当該年度	24.4.1現在	当該年度	24.4.1現在	
定 員	2	2	0	0	0	0	2	2	
現 員	(0) 2	(0) 2	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 2	(0) 2	
過不足(△)	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨 時 職 員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	2	1	0	0	0	0	2	1	事務員1名 企業誘致担当1名

5 役付職員の調べ

（平成25年8月1日現在）

職 名	氏 名	在 職 期 間	備 考
部長	吉村 文宏	1年 4月	
次長	福本 哲也	1年 4月	出納員

6 主な事業に関する調べ

事業名	概 要
<p>ふるさと鳥取県産業・観光センター設置運営事業</p> <p>決算（見込）額 8, 214千円 （財源内訳） 一般財源 8, 214千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名古屋・中京圏における情報発信や県産品の宣伝・販路開拓、観光客誘致促進。 ・企業訪問等による情報収集および本県への企業誘致の促進。 <p><背景></p> <p>平成24年4月、鳥取県名古屋本部を廃止し、鳥取県、財団法人鳥取県産業振興機構、社団法人鳥取県観光連盟により新たに「ふるさと鳥取県産業・観光センター」を設置（県組織は「名古屋代表部」）。専門分野の団体職員の機能も「センター」として一元化し、情報や類似業務の共有化や庶務業務等の効率化により、職員体制をスリム化しつつも、センター全体としての機能を向上させる、</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <p>1 「まんが王国とっとり」及び鳥取県の魅力の発信</p> <p>①マスコミ等を活用した情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新聞でのPR <ul style="list-style-type: none"> ・中日新聞中日ショッパー（8段）で、「まんが王国とっとり」「鳥取自動車道全線開通」等旬の話題を紹介（8/2、10/25、3/21（各69万部） ・東海・北陸地域各新聞への広告掲載 ※掲載媒体：毎日新聞、産経新聞、中日新聞（4回） ◆マスコミ訪問PRキャラバン <ul style="list-style-type: none"> 副知事、バードプリンセス、着ぐるみによる新聞社、地元ケーブルテレビ局へのPRキャラバンを実施（7月、2回） ※主な掲載媒体：読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、スターキャット・ケーブルネットワーク等 ◆新聞、フリーペーパー、テレビ等へのプレゼント企画 <ul style="list-style-type: none"> 国際まんが博ゴールドビザ、砂の美術館入場券等 ◆報道機関へのニュースリリース <ul style="list-style-type: none"> 随時 <p>②イベント等の実施による情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆世界コスプレサミット2012でのPR（8月） <ul style="list-style-type: none"> ・「ロシア、フランス、中国」の代表コスプレイヤーが「まんが王国とっとり」の応援のため来鳥し、平井知事を表敬訪問。（8月2日） ・サミットメイン会場に鳥取県ブースを設置。（8月4日～5日 オアシス21） ・大須商店街でのパレードに「鳥取県中部コスプレ受入コンシェルジュPR隊八犬の守」が参加し、まんが王国とつとりをPR。（8月5日） ・「世界コスプレサミット2012」オフィシャルサイト等での鳥取県PR。 ※世界的なコスプレイベントとして10回目の開催。来場者数約3万人。 ◆夏休み子ども向けイベント会場での観光・まんが王国とっとりPR（8月10日～9月2日 オアシス21） <ul style="list-style-type: none"> 会場内に鳥取県ブースを設置し「まんが王国とっとり」等のPRを実施。トリピーによるパンフレット配布等のPRを実施。来場者数約2万人。 ◆全国ふるさと県人会まつりへの参加（9月8日～9日 久屋公園） <ul style="list-style-type: none"> 東海鳥取県人会と県が一体となって参加し、物産販売や観光コーナーを設置。じゃんしゃん傘踊りの披露の他、まんが王国とつとりのPRを実施。来場者数約16万人。 ◆第58回名古屋まつりでのPR（10月20日～21日 オアシス21）

事業名	概要
	<p>秋の名古屋最大の祭りで鳥取県ブースを設置してPRするとともに、ステージでバードプリンセスによるショーなどによりPRを実施。来場者数約77万人。</p> <p>◆旅まつり名古屋2013でのPR（3月16日～17日 久屋公園） 鳥取県観光連盟と共同出展し、鳥取自動車道全線開通により近くなる鳥取県への「旅」「とっとりグリーンウェイブ」をPR。アンケートにより、鳥取の認知度等を調査。来場者数約27万人。</p> <p>◆中日ビルでの観光PR（4月） 来客の多い玄関に鳥取県観光コーナーを設置し、トリピーによるパンフレット配布などを実施。</p> <p>◆その他の関連イベントへの参加 県が関係するイベントに参加し、観光コーナーの設置等によりPRを実施。 ・東海鳥取県人会（5月26日） ・鳥取・島根 新技術・新工法展示商談会inデンソー（7月3日～4日）</p> <p>③店頭でのPR 実施主体である鳥取県観光連盟に協力し、集客の多い店舗等の店頭で鳥取県PRを実施。 ※主な開催店舗：MOZOワンダーシティ、イオン浜松志都呂店、JR東海名古屋支店、名鉄観光一宮店等</p> <p>2 「食のみやこ鳥取県」PR、県産品販路開拓</p> <p>①県産品等の情報発信及び販路開拓</p> <p>◆春（4月）、冬（12月）のふるさとフェアへの参加（全国物産観光センター連絡協議会主催） ※主な販売商品：とうふちくわ、あごちくわ、氷温熟成お米、砂丘らっきょう甘酢漬け、飲むヨーグルト、だし煮干し、あご入りだし、大山ハム、長いも、いかの糍漬け、干物 等</p> <p>◆らっきょう漬け方講習会の開催（6月5日） 鳥取いなば農協、名古屋市内のマスコミ媒体（中日ショッパー）と連携した砂丘らっきょうの漬け方講習会を開催。参加者25名。</p> <p>◆百貨店での「鳥取県フェア」の開催（8月22日～28日） ジェイアール名古屋タカシマヤで、3回目となる「鳥取県フェア」を開催し多くの方に「食のみやこ鳥取県」と「まんが王国鳥取」をPR。</p> <p>◆全国ふるさと県人会まつりへの参加（9月8日～9日 久屋公園） 東海鳥取県人会と鳥取県が一体となって参加し、二十世紀梨、砂丘ながいも等の県産品を販売。来場者数約16万人。</p> <p>◆ホテルレストランでの「鳥取うまいもの祭り」開催（平成25年2月1日～2月28日） 名古屋で初となる取り組みとして、名古屋国際ホテルレストランで鳥取県の食材を使ったスペシャルメニューを提供する「鳥取うまいもの祭り」を開催。 ※使用食材：鳥取和牛、大山鶏、ながいも、ネギ、ブロッコリー</p> <p>◆新聞、フリーペーパー、テレビ等へのプレゼント企画の実施 資料提供やマスコミキャラバンによる記事等の掲載に合わせ、プレゼント企画を実施。（二十世紀梨、らっきょう、鰹ふりだし等）</p> <p>②流通情報の収集及び情報発信</p> <p>◆小売業者からの情報の収集 名古屋市内の小売店（フランテ、ヤマナカ等）の視察、聞き取りにより、販路開拓に関する情報を収集。</p> <p>◆二十世紀梨等（鳥取産・他県産）の小売店等の価格調査</p>

事業名	概要
	<p>3 企業間取引、企業誘致</p> <p>①企業訪問活動の実施 進出の可能性のある企業を抽出して訪問し、県の企業立地環境などのプレゼンテーションを実施。</p> <p>②「とっとり企業人交流会in名古屋2012」の開催（11月9日 ポートメッセなごや） 中京地区の企業に対し、鳥取県の経済産業施策や企業立地環境等をPRする交流会を開催。鳥取から参加した企業が、この会をきっかけに成約に結びつくなど成果。</p> <p>③新技術・新工法展示商談会 in デンソーの開催（7月3日～4日 デンソー社内） 県内企業等有するアイデアや新技術等を中京地区の企業に提案する展示商談会を開催。鳥取県から22社（団体・大学）が参加し、主に自動車関連産業に関する展示商談を行い、商談・成約件数が約20件以上の成果。</p> <p>4 県人会との交流</p> <p>◆東海鳥取県人会総会（5月26日）、その他高校同窓会に出席し、県情報の提供やふるさと納税の呼びかけ、さらに県に対する有益な情報交換を行った。</p> <p>◆その他、東海鳥取県人会「鳥取県の歴史を考える会」「新年会」などに参加した。</p> <p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度より組織体制がスリムになったことから、手間のかかる事業や効果の低い事業などの見直しを行い、新規事業については委託等も活用し効率的な実施に努めた。 ・情報発信や販路開拓について、コスプレサミットなど大規模イベントやレストランでの鳥取県フェアなど、今までにない新たな取り組みを積極的に進めた。 ・東海鳥取県人会や鳥取県観光連盟など人脈やノウハウのある関係者との連携や情報交換を密にし、各事業の効果を高めた。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中京圏から鳥取への旅行商品造成が増加した。（2009年 ツアー数約70本→2012年145本） ・県内各観光施設から、「中京圏からの観光客数が増加した」との声が寄せられた。 ・中京圏企業と鳥取県企業の取引が活発化して成約件数が増加するとともに、名古屋市からの企業進出が1社実現（平成25年2月 電子部品製造企業が鳥取市に進出）した。（前年度1社） <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きな圏域人口（東海3県で11,334千人）を抱えながら、鳥取県の認知度が高くなく、「鳥取砂丘」「ゲゲゲのふるさと」というキーワードは知っていても、「鳥取県の位置」「鳥取県へのアクセス、所要時間」といったことがまだ認識されていない。 ・二十世紀梨やらっきょうなど、限られた産品以外の知名度が低い。 ・中京圏に県産品をまとめて扱う店舗がない。 ・景気の低迷やメーカーの海外進出が進む中で、工場等の国内進出を検討する企業は多くなく、効率よく対象企業を開拓・アプローチする工夫が必要。

事業名	概要
<p>鳥取自動車道全線開通に向けた中京圏情報発信事業</p> <p>決算（見込）額 5,955千円 （財源内訳） 一般財源 5,955千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的 鳥取県の観光客誘致にとって、大きな商圏である中京圏において、鳥取県の認知度向上や誘客促進を図るため、「鳥取自動車道の全線開通」というまたとない好機をとらえ、「鳥取県の魅力（観光、食、温泉など）」「鳥取県へのアクセス周知（近くなった鳥取県）」を中京圏に発信する。</p> <p><背景>平成23年観光客入込動態調査結果より 平成23年、県外からの観光客入込客数のうち4.7%（325千人）が中京圏から。 発地別のごとの対前年比は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中京圏 139% ・近畿圏 126% ・中国圏 120% ・四国圏 123% <p>と中京圏が伸び率がもっとも高く、圏域人口11,334千人を考えると中京圏は今後さらなる誘客増の可能性を有するエリアである。さらに、中京圏からの旅行者はほとんど宿泊を伴うことから魅力的なマーケットである。</p> <p>※中京圏（東海3県）の人口は、11,334千人</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <ol style="list-style-type: none"> ①中京地区高速道路サービスエリア広報物（ネクスコ中日本発行）でのPR サービスエリアガイド（50万部）、フリーペーパー「高速家族」（15万部） ②旅情報誌「東海版春ぴあ（7万部）」での鳥取県特集によるPR 8ページの鳥取県特集記事を掲載。さらに特集記事を1万部別刷りして、高速道路やイベントで配布。 ③鳥取自動車道をPRする中京圏向けオリジナルチラシの作成・配布（3千部） <p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 新規事業のため、なし。</p> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取への交通アクセスの利便性が向上したことをPRすることができた。 ・名古屋代表部に「広告で鳥取自動車道が開通したことを知ったので、鳥取旅行を考えたい」という問い合わせが増えた。 ・中京圏から鳥取への旅行商品造成が増加した。（2009年 ツアー数約70本→2012年145本）（再掲） <p>エ 課題 鳥取に対する認知度はまだ十分には浸透しておらず、引き続き効果的なPR方法を検討・実施していく必要がある。</p>

7 決算調書
(総括表)

一般会計

区分	科目	予算額				現額		計 A	決算額 B	翌年 繰越 額 C	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続繰越額	繰越事業費及び予支出用	繰越額	及び増減					
	一般管理費				450,649		450,649	450,649	0	0	赴任旅費	
	県外事務所費	9,312,000	6,353,000				15,665,000	14,168,250		1,496,750		
							0	0		0		
							0	0		0		
							0	0		0		
							0	0		0		
	合計	9,312,000	6,353,000		450,649		16,115,649	14,618,899	0	1,496,750		
	雑入	297,000					297,000	521,823		△ 224,823		
							0	0		0		
							0	0		0		
							0	0		0		
							0	0		0		
							0	0		0		
							0	0		0		
	合計 b	297,000	0		0		297,000	521,823	0	△ 224,823		
	一般県費充当	9,015,000	6,353,000				15,818,649	14,097,076	0	1,721,573		
	合計	9,312,000	6,353,000				16,115,649	14,618,899	0	1,496,750		

(単位:円)

8 事業別実施状況調べ

(単位:円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(県外事務所費) (主) ふるさと鳥取県 産業・観光センタ ー設置運営事業	9,312,000	8,213,700	0	1,098,300	「6主な事業に関する調べ」に記載。
(主) 鳥取自動車道全 線開通に向けた 中京圏情報発信 事業	6,353,000	5,954,550	0	398,450	「6主な事業に関する調べ」に記載。
目 計	15,665,000	14,168,250	0	1,496,750	
合 計	15,665,000	14,168,250	0	1,496,750	

9 予備費の充用調べ 該当なし

10 繰越関係調べ

- (1) 継続費通次繰越調べ 該当なし
(2) 繰越臨時費調べ 該当なし
(3) 事故繰越調べ 該当なし

11 収入証紙取扱経理調べ 該当なし

12 収入事務処理状況調べ

- (1) 分担金及び負担金 該当なし
(2) 使用料 該当なし
(3) 手数料 該当なし
(4) 財産収入 該当なし
(5) 寄付金 該当なし

(6) 諸収入

(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
雑入	雑入	名古屋代表部事務室使用に係る貸借料	4	323,334	323,334	0	0		借受団体 (財) 鳥取県産業振興機構 (社) 鳥取県観光連盟
		名古屋代表部事務室使用光熱水費及び複写料金	7	187,131	187,131	0	0		
		交際費利息	1	6	6				
		計(節)		510,471	510,471	0	0		
		目計		510,471	510,471	0	0		
		合計		510,471	510,471	0	0		

(7) 現金の取扱状況

- ア 現金取扱状況 該当なし
- イ つり銭の状況 該当なし
- 13 税外収入未済額調べ 該当なし
- 14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ 該当なし
- 15 税外収入不納欠損額調べ 該当なし
- 16 債務負担行為の状況調べ 該当なし

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ
 (1) 負担金

(単位：円)

予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令等 (規約、要領等を含む)	備考
県外事務 所費	100,000	単県	第46回全国センター 一合同物産観光展負担 担金	全国物産観光センター 連絡協議会	定額	H24.5.11	100,000	「第46回全国センター 一合同物産観光展負担金」開 催要綱	
県外事務 所費	525,000	単県	「アマゾンの怪魚 展」への鳥取県出展料	東映株式会社事業推進 地区統括部中部営業室		H24.9.21	525,000	見積書	
県外事務 所費	245,000	単県	旅まつり名古屋20 13出展料	旅まつり名古屋実行委 員会		H25.3.18	245,000	旅まつり名古屋2013出展 申込書	
支出額が 10万円 未満のも の							206,000		
目計							1,076,000		
合計							1,076,000		

- (2) 補助金 該当なし
- (2-2) 補助金 (他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの) 該当なし
- (3) 交付金 該当なし
- (4) 委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約		入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日 履行検査年 月日	支出の状況		備考	
				予定価格	(契約年月日) 契約額			支 出 区 分	支 出 年 月 日		金 額
県外事務所費	単県	鳥取自動車道全 線開通に係るP R広告掲載委託	中日本エクス ス株式会社	2,940,000	(H24.12.14) 2,782,500	H24.11.19 (免除)	—	前	H24.12.27	2,782,500	新規
県外事務所費	単県	旅行情報誌のタ イアアップ記事掲 載によるPR業 務委託	ぴあ株式会社	2,835,000	(H24.12.10) 2,835,000	H24.12.3 (免除)	H25.3.31	精	H25.4.22	2,835,000	新規
予定価格が20万 円未満のもの										656,250	
目計										6,273,750	
合計										6,273,750	

(4-2) 委託料 (他県から予算の担当替え又は冷達を受けて執行したもの)

(単位:円)

予算科目 (目)	国単 単別の別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約		入札等年月日 (契約保証金納付等年月日)	完了年月日 履行検査年月日	支出の状況		備考
				予定価格	(契約年月日)契約額			支分区分	支出年月日	
観光費	単県	シヨツパー名古屋版(8/2)鳥取県取材記事掲載業務委託	株式会社中日新聞社	変更契約(最終)	(契約年月日)契約額	契約形態	H24.8.2	精	H24.9.6	500,000
				500,000	(H24.7.12)500,000					
観光費	単県	シヨツパー名古屋版(10/2)鳥取県取材記事掲載業務委託	株式会社中日新聞社	500,000	(H24.10.3)500,000	H24.9.20(免除)	H24.10.25	精	H24.11.22	500,000
						随	H24.10.25			
観光費	単県	シヨツパー名古屋版(3/21)鳥取県取材記事掲載業務委託	株式会社中日新聞社	500,000	(H25.3.5)500,000	H25.3.4(免除)	H25.3.21	精	H25.4.30	500,000
						随	H25.3.21			
予定価格が20万円未満のもの										262,500
目計										1,762,500
広告費	単県	世界コスプレサミット2012への出展に係る業務委託	テレビ愛知株式会社	3,780,000	(H24.7.20)3,675,000	H24.6.18(免除)	H24.8.10	精	H24.9.14	3,675,000
						随	H24.9.4			
目計										3,675,000

一般管理費	単県	ふるさと県人会 まつり2012 鳥取県ステージ 傘踊り派遣委託	一般社団法人 鳥取市観光コ ンベンション 協会	274,680	(H24.9.4) 274,680	H24.9.4 ~ H24.9.8	H24.9.3 (免除) 随	H24.9.8 H24.9.13	精	H24.9.25	274,680
目 計											274,680
商業振興費	単県	名古屋国際ホテ ルでの鳥取県フ ェア開催に係る 業務委託	名古屋国際ホ テル	525,000	(H25.1.30) 525,000	H25.1.30 ~ H25.3.11	H25.1.29 (免除) 随	H25.3.11 H25.3.18	精	H25.4.1	525,000
目 計											525,000
合 計											6,237,180

18 工事請負費調べ 該当なし

18-2 工事請負費調べ (他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの) 該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

- ア 土地 該当なし
- イ 建物 該当なし
- ウ 山林 該当なし
- エ 不動産売却等 該当なし
- オ 財産の交換 該当なし
- カ 動産 (船舶、浮標、浮橋、浮ドック、航空機) 該当なし
- キ 物 権 該当なし
- ク 無体財産権 (特許権、著作権、商標権、実用新案権等) 該当なし
- ケ 有価証券 該当なし
- コ 出資による権利 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成25年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
	円	円	円	円	
郵便切手及び郵便はがき	21,770	69,100	70,420	20,450	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード	0	0	0	0	
合 計	21,770	69,100	70,420	20,450	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成25年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
JCBタクシーチケット 22枚	120枚	64枚 130,950円	78枚

(3) 基金 該当なし

(4) 債権 該当なし

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地 該当なし
イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	住氏名	所名	
借受不動産	事務所	名古屋市中区栄四丁目1番1号	3.3㎡	24.4.1	24.4.1	24.4.1 ～ 25.3.31	月額・年額	141,156	鳥取県鳥取市若菜台南七丁目5番1号 (財)鳥取県産業振興機構		
計								282,312			
合計								282,312			

(2) 物品 (1品の取得価格が100万円以上のもの) 該当なし

- 21 借受不動産明細調べ 該当なし
- 22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし
- 23 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ 該当なし
- 24 寄附物件の受納状況調べ 該当なし
- 25 備品の処分状況調べ 該当なし
- 26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし
- 27 貸付金等状況調べ 該当なし

28 企業誘致の状況

(1) 企業誘致の条件、目標等

① 目標

年間1社誘致

② 優先的に訪問対象とする業種

◆食料品製造業・飲料等製造業

- ・業種別の工場立地件数の推移が高位置で安定
- ・撤退のリスクが低い
- ・食の安全・安心の意識の高まり（特に中国→国内の動き）

〔選定のポイント〕

- ・主食系が特に安定（嗜好的な商品は景気動向を受けやすい）
- ・鳥取の特徴に合致する製品
 - > 県産品等の資源活用
 - > 県イメージ・ブランドの活用（大山の水、日本海の魚）
 - > 気候等環境が適する（日照時間、湿度、寒暖の差）

◆はん用機械製造業

- ・工業立地件数が増加傾向
- ・関連企業への隣接性を重視（要調査）
- ・人材・労働力の確保を重視

〔選定のポイント〕

- ・自動車関係を主としていない
- ・中国（韓国、ロシア）との物流ルートを保有（工場、取引先）

※共通の選定ポイント

- ・災害や震災からのリスク分散を意識
- ・鳥取県の立地環境（助成制度、境港航路等）への興味
- ・中四国九州に主要取引先がある
- ・本社・他の自社工場への近接性が最重視
 - ※既に立地している拠点を中心とした事業拡大を想定
- ・鳥取県出身等のゆかり（出身校等）

(2) 企業訪問

① 訪問企業数101社

② 内訳

区分	既誘致企業 (4社)	平成24年度新規開拓企業 (5社)	その他 (96社)
業種(主なもの)	食品加工(1社) 機械製造(3社)	機械製造 環境関係	機械製造 金属加工 食品加工

(3) 企業の要望、課題等

- ・鳥取について、震災・自然災害等のリスクが低い点で立地環境のよさを認める企業は多いが、中京圏までの物流コスト・時間がネックと考えられる。
- ・立地地域の市場規模が売上に影響を及ぼす内需型産業分野にとっては、人口の少ない鳥取への進出は可能性が低い。
- ・大手輸出系企業の復調により数字的には若干景気が落ち着きつつあるように見られるものの、実態経済が好転している印象はなく、円安により原材料を輸入に頼る企業を中心にいまだ厳しい状況は続いている。
- ・円安の影響で若干国内回帰の動きも生まれつつあるが、自動車を中心とする製造業においては引き続き生産拠点の海外シフトの流れは続いている。
- ・大企業の進出とあいまって中小企業も海外志向が広がりつつあるが、カントリーリスクや経済的な理由により国内にとどまらざるを得ない企業もある。

(4) その他

愛知県名古屋市内に本社（工場）を有する電子部品製造企業が、平成25年2月、震災リスクへの対応などの点から生産拠点のシフトのため鳥取市内に事業所（工場）の新增設（雇用計画30名程度）を行った。

29 県内物産の展示、宣伝、紹介の状況

- ・各県合同の物産観光展や百貨店催事での県内物産の発信や催事宣伝
 - ・スーパー・百貨店などの担当者への県産品情報の提供
 - ・新聞、フリーペーパーの読者プレゼント企画を利用した県産品の紹介
- ※二十世紀梨、らっきょう、鯉ふりだし

[開催、参加イベント等]

期日	名称	場所・会場	内容	来場者数
4月12日(木)	中日ビル鳥取県PR	中日ビル玄関	着ぐるみ等による鳥取県PR、旅行喚起	数千人 (1回当り)
4月23日(月) ～27日(金)	合同物産展・春のふるさとフェア	中日ビル4階	各県(17県)合同物産展	約4万人
6月5日(火)	砂丘らっきょう漬け方講習会	名古屋市東生涯学習センター	事前に中日ショッパー(中日新聞折込のフリーペーパー/69万部発行)で参加者募集	25名 (応募392名)
8月22日(水) ～28日(火)	食のみやこ鳥取県フェア	JR名古屋タカシマヤ食品売場	県内食品業者が出展 着ぐるみ等による鳥取県PR	数万人
9月8日(土)、 9日(日)	全国ふるさと県人会まつり	久屋公園久屋広場	県人会が運堂、物産販売、ステージPRなど	約16万人
11月26日 (月)～30日 (金)	ふるさとの干支民芸展	中日ビル3階	各県合同の干支置物を中心とした民芸品展	数千人
12月3日(月) ～7日(金)	合同物産展・冬のふるさとフェア	中日ビル4階	各県(17県)合同物産展	約4万人
2月1日(金) ～28日(木)	鳥取うまいもの祭り	名古屋国際ホテル	ホテル内3箇所のレストランで、鳥取県の食材を使用した料理でPR	—

30 観光宣伝の状況

・新聞、雑誌、テレビ等でのPR

> 高速道路サービスエリア広報物でのPR

媒体	サービスエリアガイド	フリーペーパー「高速家族」
発行部数	50万部	15万部
配布エリア	東海北陸エリアを中心にサービスエリア50ヶ所で1月～3月まで配布	

> 旅情報誌「東海版春びあ」での鳥取県特集によるPR

発行内容	平成25年2月21日：7万部（愛知県、三重県、岐阜県、静岡県、長野県）
特集内容	鳥取県の春の見所を紹介する8ページの特集記事。「初めての鳥取旅」をテーマ。
その他	8ページの特集を別途1万部印刷し、高速道路のSAやイベントで配布

> 中日新聞中日ショッパー(69万部発行)で、「鳥取への旅(8/2)」「マンガサミット開催地への旅(10/25)」「鳥取自動車道全線開通(3/21)」を紹介。

> その他東海・北陸地域各誌への広告掲載

※掲載媒体：毎日新聞、産経新聞、中日新聞(4回)

・マスコミ訪問PRキャラバン

副知事、バードプリンセス、着ぐるみによる愛知県、新聞社、地元ケーブルテレビ局へのPRキャラバンを実施

※掲載された主な媒体：読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、スターキャット・ケーブルネットワーク等

・新聞、フリーペーパーの読者プレゼント企画を利用した県内観光地の紹介

※国際まんが博ゴールドピザ、砂の美術館入場券

・鳥取自動車道全線開通をPRする中京圏向けのオリジナルチラシの作成・配布(3000部)

[開催、参加イベント等]

期日	名称	場所・会場	内容	来場者数
5月26日(土)	東海鳥取県人会	名古屋国際ホテル	全会員へのパンフレット配布及び観光コーナーの設置等によりPR	約120人
7月3日(火)、4日(水)	鳥取・鳥根 新技術・新工法展示商談会 in デンソー	デンソー本社	観光コーナーの設置等によりPR	約600人
8月2日(木)	世界コスプレサミット2012出演者による知事表敬訪問	鳥取県内	世界コスプレサミット2012出演者が来鳥し、平井知事への表敬訪問の他、地元コスプレスポットでPR	-
8月4日(土)～8月5日(日)	世界コスプレサミット2012	栄オアシス21、大須商店街	第10回目となる世界的なコスプレイベント会場に鳥取県ブースを設置し、まんが王国とっとりをPR。	約3万人
8月9日(木)～9月2日(日)	夏休み子ども向けイベント	栄オアシス21	東映等主催の夏休みイベントと連携して鳥取県コーナーを出展PR。土日はトリピー出演。	約2万人
10月20日(土)、21日(日)	名古屋まつり	久屋公園	各県合同でブース出展、キャラクターPR、ステージPR	約77万人
3月16日(土)、17日(日)	旅まつり名古屋2013	久屋公園	鳥取県観光コナ出展、キャラクターPR、県産品販売	約27万人

31 県外本部・代表部庁舎に入居している団体等の調べ

(平成25年3月31日現在)

団体名	職員数 人	当初入居 の年月日	面積 ㎡	職員1人当 たりの面積 ㎡	使用料 貸付料 (月又は年額) 円	減免 率 %	共益費等の 負担方法	備考
公益社団法人鳥取県観光連盟	1	H19.4.1	3.3	3.3	年額141,156	-	面積割	
公益財団法人鳥取県産業振興機構	1	H18.4.1	3.3	3.3	年額141,156	-	面積割	

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

該当なし。

(2) 監査委員事務局に対する要望等

(例：日程、調書様式、その他監査に関する要望、改善点等)

該当なし。